令和７年度 人権学習教材ビデオ

気づきの扉が開くとき









家庭・学校・職場・地域社会――
私たちの身近な場面にある人権について
学び、考えていきましょう

DVD 32分
企画：東京都教育委員会　制作：東映株式会社

本体価格 70,000 円 (税込 77,000 円)
字幕・副音声付き
活用の手引き付き【C＃6322】

気づきの扉が開くとき





奥山家は、中学生の美来と、菜々子、大介の三人家族。

家庭や学校、職場、地域での出来事をきっかけに、自分の中にある無意識の思い込みに気づいたり、さまざまな人と出会いながら、マイノリティが抱える思いに触れていきます。

そして、対話を重ねることで身近にある人権問題をより深く知り、「気づきの扉」を開いていきます。

性別による役割分担意識

その役割、誰が決めたんだろう？ 約5分

ドラマ 奥山家では、中学２年生の娘・美来の保護者会への出席を巡り、両親の意見が分かれていた。「学校のことは母親が担うべき」という無意識の思い込みから、大介は保護者会への参加をためらっていたが…

解説 「男性だから」「女性だから」という無意識の思い込みについて、そして無意識の思い込みが自分や相手の選択肢を狭める可能性があることを解説します。



外国人との共生

その言葉の先にいる 誰かの気持ちは 約9分

ドラマ 美来やクラスメイトは、ベトナム人の両親と引っ越してきた転校生のリン・グエンと仲良くなろうと話しかける。しかし、日本で生まれ育ったリンに「日本語ペラペラだね」と言ったことで、リンを戸惑わせてしまう…

インタビュー 都内で暮らす3人の外国人の方がそれぞれ日本での生活についてお話します。

解説 外国人に対する無意識の思い込みやマイクロアグレッション、共生社会の大切さや社会問題となっているヘイトスピーチについて解説します。



多様な性と性的マイノリティ

性のあり方、あなたはどう向き合いますか 約8分

ドラマ 大介は、部下の杉浦が同僚から恋人に関して詮索されて戸惑う姿を遠目に見ていた。その後、杉浦からゲイであることや職場での何気ない質問に生きづらさを感じていることを打ち明けられる…

解説 当事者が抱える苦悩や、カミングアウトへの向き合い方、アウティングは重大な人権侵害であることを説明します。性は多様であることを理解し、互いを尊重し合う大切さを解説します。



災害に伴う人権問題

災害発生のときこそ、一人一人に配慮を 約7分

ドラマ 奥山家が暮らすマンションの自治会で、避難マニュアルを見直す話し合いが行われる。出席者の発言から、外国人、高齢者、障害者、子育て世帯など、それぞれが抱える不安や困りごとが明らかに…

解説 災害発生時も人権が守られるためには、日頃から人間関係が大切であることや、「やさしい日本語」について解説します。



解説 北村英哉
（清泉大学 人間学部教授）



ナビゲーター 宇賀なつみ



問合せ先　東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課　〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 TEL 03-5320-6874

販売元：東映株式会社 コンテンツ営業部 教育映像室　kyoiku_eigyo@toei.co.jp

他にも幅広い商品ラインナップを取り揃えております！

東映 ドラスタ DRAMATIC STUDY

心に残る学びを。東映が贈る研修動画

お買い求めは…

中古販売禁止

2026年作品